

校訓 『自主独立』

県内唯一の離島にある学校
「地球の丸さを知る子供たち」

学校教育目標

「いきいき島っ子」

小中併設校、小学校複式学級
児童7名 生徒1名 計8名

教育理念

中学校卒業後に島を出る子どもたちには、自分の力で主体的に人生を切り拓いていけるたくましい力を育てたい

それは、豊かな感性をもち、実践力のある「自立する子」を育てることである

経営理念

子どもも教職員もいきいきと自分を発揮でき、温かく育ち合う学校

重点目標

やりがいをもって
やりたいことを やりきる

学校経営目標

- ・自らの将来を見通した進路決定ができるよう、「授業」を中心とした「学び」を大切にして、主体的に学ぶ姿勢と確かな学力を身につける。
- ・多様な人間性・考え方をすることで他者理解を深めるとともに、思いやりの心を養う。
- ・望ましい生活習慣を確立し、体を鍛え、感性を豊かにすることで健康な心身を身につける。
- ・地域と連携した行事を生かしながら、島や親に感謝する心を大切に守り、貢献しようとする心を育てる。

経営方針

- (1) 教育活動を「将来・生き方」「人間関係・社会性」「自然・産業」の3つの視点からとらえる
- (2) 初島ならではの教育環境を活かし、目の前の子どもたちを中心に見据えた教育活動を進めていく
- (3) 「個が輝き、響き合っている」教職員集団を目指し、人間関係を大切にし、同僚性を高めていく
- (4) 「授業・給食・清掃」の三本柱の指導を徹底する

P

進んで学ぶ

- ・自ら学び、判断し、行動する
- ・よりよく問題解決をする資質能力を高める
- ・主体的に学ぶ
- ・あきらめずに最後まで課題に取り組む

他を思いやる

- ・豊かな感性をもつ
- ・思いやりの心をもつ
- ・気持ちのよいあいさつができる
- ・他者との関わりの中でよさを認める

たくましく鍛える

- ・心身ともに強健で健康を意識する
- ・進んで運動に取り組み、体を鍛える
- ・自分のよさを知り、自己肯定感を高める
- ・多様な価値観、正しい判断力をもつ

D

授業改善

- ・主体的に学ぶ子ども
- ・課題を意識した授業スタイル
- ・授業の省察(振り返り)
- 学習活動の充実(複式)
 - ・一人学び、わたりずらし
- キャリア教育・進路学習
- 人権教育・道徳の充実
- 児童・生徒会、リーダー制
- ・小中の共同参画・運営
- 他校との交流、校外学習
- 学級活動
- 総合的な学習の時間
 - ・体験からの課題発見
 - ・初島ならではの追究
 - ・提言としての表現
- 行事
- 保健指導(生活習慣、レジリエンス)

初島の自然と産業
伝統行事や人との触れ合い

- ・島を愛する心、誇りに思う心、感謝する心を持つ
- ・島の産業や伝統を学ぶ(初島ならではの生業体験学習)
 - ・えび刺し網
 - ・じゃがいも栽培



(地域と一体となった三大祭)

- ・郷土祭
- ・体育祭
- ・文化祭



温かな聴き方で優しく話す

初島が
誇り

A

- ・行事におけるそのつど評価
- ・学校評価

- ・アンケート
- ・自己評価
- ・関係者評価

- ・研修評価
- ・諸調査
- ・子どもの表れ

C

初島が
大好き